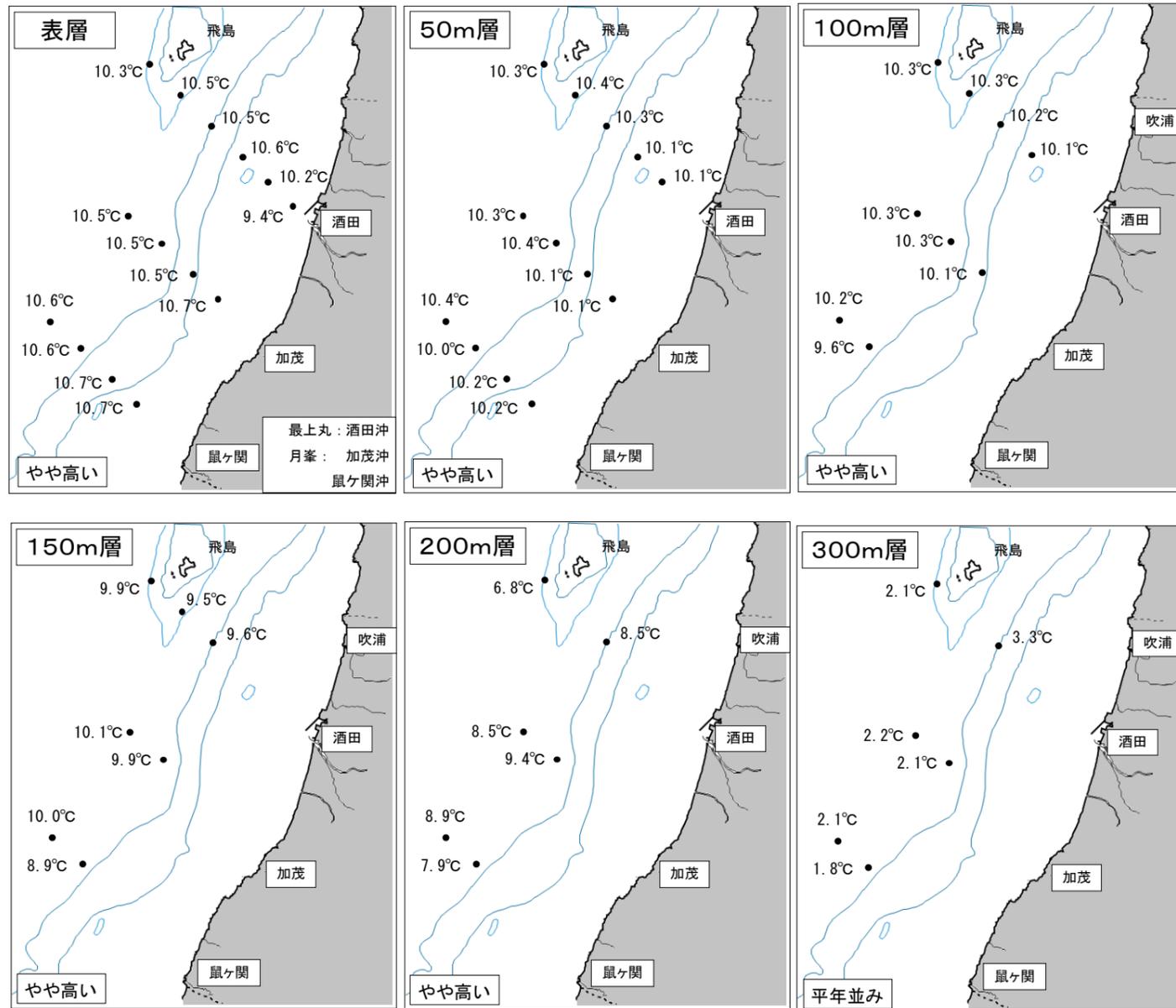


漁海況情報

第622号 (令和6年4月9日)

発行: 山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ: <https://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

○庄内総合支庁水産振興課「月峯」と水産研究所「最上丸」は、4月3日に沿岸の水温観測を実施しました。表層から200m層は「やや高い」、300m層は「平年並み」でした。
 ○3月の地先水温は、鶴岡市加茂(水産研究所)は「平年並み」、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)は「やや高い」でした。
 ○国立研究開発法人水産研究・教育機構が令和6年4月5日に発表した「2024年度 第1回 日本海海況予報」によると、4月中旬～6月の水温の見通しは次のとおりです。
 ・対馬暖流域の表面水温は、「やや高め」で経過する。
 ・対馬暖流域の50m層水温は、日本海西部及び北部ともに「やや高め」で経過する。



沿岸25海里定点各層別の平均水温(4月上旬観測値)

単位: °C

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	10.5	10.2	10.2	9.7	8.3	2.3
前年差	-1.4	-0.2	-0.1	-0.1	+0.4	+0.5
平年差	+0.4	+0.5	+0.7	+0.9	+1.6	+0.1
評価	やや高い	やや高い	やや高い	やや高い	やや高い	平年並み
(前月評価)	(やや高い)	(やや高い)	(平年並み)	(平年並み)	(やや低い)	(平年並み)

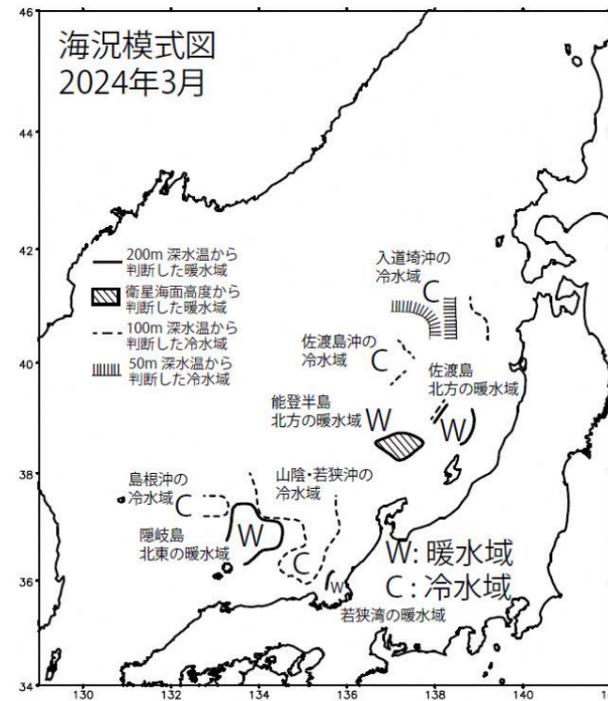
評価の表現: "平年並み"は約2年に1回, "やや"は約4年に1回, "かなり"は約10年に1回, "はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

地先平均水温(3月の平均水温)

単位: °C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産研究所(鶴岡市加茂港内)	8.8	-1.4	+0.3	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	9.7	-0.7	+0.4	やや高い

国立研究開発法人 水産研究・教育機構
 「2024年度 第1回 日本海海況予報」より



2024年4月中旬～6月

○隠岐島北東の暖水域は弱体化し、消滅する。
 ○若狭湾の暖水域は北東に移動し、消滅する。
 ○能登半島北方の暖水域は勢力を拡大しながらやや西進し、能登半島北西に分布する。
 ○佐渡島北方の暖水域は弱体化し、消滅する。
 ○鳥根沖の冷水域の張り出しは、やや小さくやや離岸で経過する。
 ○山陰・若狭沖の冷水域の張り出しは、やや小さく接岸距離は平年並みで経過する。
 ○佐渡沖の冷水域の張り出しは、やや小さくやや離岸で経過する。
 ○入道崎沖の冷水域の張り出しは、やや小さくかなり離岸で経過する。

水温の見通し(2024年4月中旬～6月)

・対馬暖流域の表面水温は、「やや高め」で経過する。
 ・対馬暖流域の50m層水温は、日本海西部及び北部ともに「やや高め」で経過する。

3月の漁況

- ・延べ操業隻数は773隻で前年比66%、総漁獲量は103トンで前年比43%でした。
- ・底びき網漁業の漁獲量は81トンで前年を下回りました。前年を上回った魚種はなく、ヒラメ、カレイ類、ハタハタ、ホッケ、アンコウ、ノドグロ(アカムツ)、マダラ、フグ類、ヤリイカ、紅エビ(ホッコクアカエビ)およびタコ類は前年を下回りました。タイ類およびウマヅラハギは前年並みでした。
- ・はえなわ漁業の漁獲量は1.9トンで前年を下回りました。タイ類、メバル類、ノドグロ(アカムツ)、フグ類およびタコ類は前年を下回りました。
- ・採貝藻漁業の漁獲量は5.3トンで前年を上回りました。サザエは前年を上回り、アワビ、ナマコおよびアカモクは前年を下回りました。
- ・その他の漁業では、定置網漁業のサクラマスが前年を上回り、さし網漁業の口細(マガレイ)、メバル、ヤリイカ、ウマヅラハギ、一本釣漁業のメバル類、かご漁業のタコ類、張網漁業のヒラメおよびヤリイカが前年を下回りました。

* 前年比は平成31～令和5年までの平均値と比較した値です。
 * 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。
 * 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

全漁業支所別漁獲量 単位: 隻・kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	39	159	79	27	135	70	42	222	773	50%	66%
計	7,800	3,825	19,060	815	18,608	9,778	1,112	42,010	103,007	42%	43%
前年比	68%	66%	56%	19%	33%	38%	66%	41%	42%		
前年比	49%	63%	45%	34%	37%	40%	63%	43%	43%		

底びき網漁業 単位: 隻・kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	17	31	43	19	72	182	57%	63%
タイ類	1,358	4,398	4,427	725	9,358	20,265	65%	103%
ヒラメ	167	20	163	290	607	1,247	43%	73%
カレイ類	295	205	1,556	1,035	2,743	5,833	47%	54%
ハタハタ	61	4	21	26	26	138	25%	0%
ホッケ			12	30	21	63	5%	5%
アンコウ	313	84	738	387	1,142	2,665	59%	67%
ウマヅラハギ	25	932	1,148	560	1,918	4,583	68%	100%
ノドグロ(アカムツ)	49	378	15	142	358	942	112%	67%
マダラ	2,413	4,102	2,340	1,899	15,093	25,846	29%	32%
フグ類	162	49	266	112	1,306	1,895	23%	27%
ヤリイカ	61	124	81	37	571	872	32%	27%
紅エビ(ホッコクアカエビ)	24	1,574	182	26	730	2,536	14%	19%
タコ類	39	40	65	42	299	485	29%	42%
その他	909	4,300	2,735	1,094	4,986	14,024		
計	5,875	16,208	13,748	6,405	39,157	81,394	41%	41%
前年比	74%	61%	29%	31%	41%	41%		
前年比	46%	56%	31%	29%	43%	41%		

はえなわ漁業 単位: 隻・kg

支所	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	1	3	10	21	8	24	67	49%	51%
タイ類			19	9	130	141	298	26%	8%
メバル類	3		297	8	41	55	404	25%	77%
ノドグロ(アカムツ)						24	24	7%	26%
フグ類						108	108	34%	47%
タコ類			116	115	415		646	106%	80%
その他	3	20	96	135	33	141	427		
計	6	136	527	566	204	468	1,907	41%	32%
前年比	16%	36%	71%	133%	24%	20%	41%		
前年比	2%	43%	132%	107%	17%	15%	32%		

採貝藻漁業

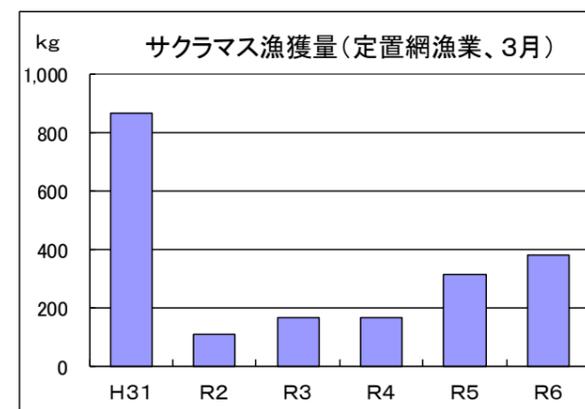
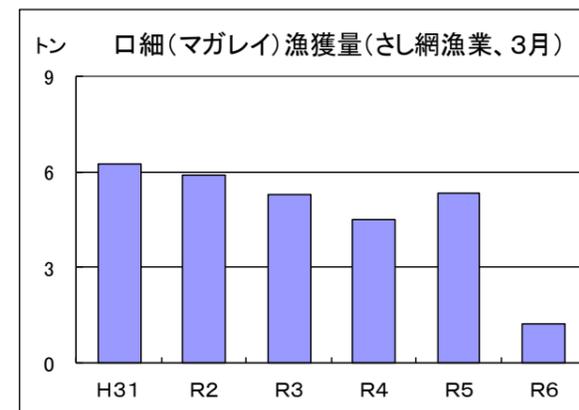
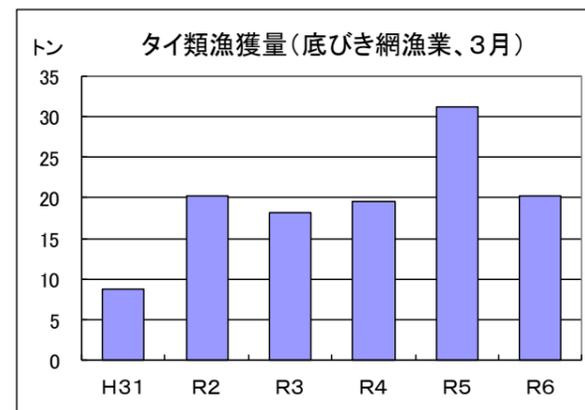
単位: 隻・kg

支所	吹浦・酒田	飛島	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	3	51	15	40	9	33	101	252	53%	90%
アワビ		50	67	22	32	53	98	322	34%	59%
サザエ		678	119	347	95	690	1,484	3,413	124%	254%
ナマコ	79	117	149	143	186	162	291	1,126	26%	63%
アカモク		129						129	92%	49%
アオサ				165			123	288	69%	98%
その他	1	6		14			15	36		
計	79	980	334	691	313	905	2,011	5,314	62%	125%
前年比	10%	74%	38%	69%	35%	120%	68%	62%		
前年比	32%	149%	98%	119%	69%	190%	134%	125%		

その他の漁業

単位: 隻・kg

漁業種類	さし網漁業					一本釣漁業	定置網漁業	かご漁業	張網漁業	
延べ操業隻数	163					31	20	31	4	
漁獲量	7,446					474	3,691	714	1,530	
前年比	39%					11%	105%	152%	66%	
前年比	53%					23%	173%	63%	50%	
主な対象魚種	口細(マガレイ)	ヒラメ	メバル類	ヤリイカ	ウマヅラハギ	メバル類	サクラマス	タコ類	ヒラメ	ヤリイカ
漁獲量	1,210	880	188	1,593	422	219	383	624	257	173
前年比	23%	44%	33%	59%	22%	11%	122%	159%	152%	28%
前年比	22%	109%	42%	69%	77%	31%	118%	57%	57%	28%



最上丸の調査予定(4月中旬～5月上旬)

- ・海洋観測
 - ・海底地形探査調査(沖合礁)
 - ・沿岸のサケ稚魚調査
 - ・マガレイ等の稚魚調査
- 以上4つの調査を行います。

みなさま、調査への御理解・御協力
 よろしくお願ひします。

